

令和3年度 環境影響調査票 集計結果

	令和3年度			令和2年度	令和元年度	30年度	29年度
	回答数	対象人数	回答率	回答率	回答率	回答率	回答率
医学部	156	230	67.8%	—	—	—	—
工学部	96	170	56.5%	58.3%	47.5%	32.1%	41.2%
教育学部	81	130	62.3%	43.4%	31.6%	29.3%	33.3%
国際地域学部	19	27	70.4%	39.3%	21.4%	35.7%	32.1%
センター等	101	107	94.4%	58.1%	38.5%	66.7%	48.6%
事務局	262	441	59.4%	64.4%	40.3%	64.5%	90.0%
教養キャンパス	17	22	77.3%	—	—	—	—
合 計	732	1127	65.0%	56.6%	39.1%	43.7%	42.4%

※R3年度より、松岡地区（附属病院除く）も含む。

<R3全回答者数>

(文410, 松305, 敦17)

◆調査1 「一般」(全教職員・全ユニットが対象)				(文410, 松305, 敦17)
容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律(容器包装リサイクル法)				内訳
1.	プラスチック容器包装(お菓子袋、ペットボトルのラベル、トレイ類、ボトル類、ビニール袋など)を分別して廃棄していますか。	はい いいえ どちらとも言えない 分別ごみ箱がない	93.9% (687 人) 1.4% (10 人) 3.7% (27 人) 1.1% (8 人)	(文391, 松279, 敦17) (文5, 松5, 敦0) (文9, 松18, 敦0) (文5, 松3, 敦0)
資源の有効な利用の促進に関する法律(資源有効利用促進法)				
2.	パソコンを保有していますか。(個人の所有は除く) ※対象機器: デスクトップ本体、ノートパソコン、ディスプレイ	はい いいえ	95.9% (702 人) 4.1% (30 人)	(文403, 松282, 敦17) (文7, 松23, 敦0)
3.	廃棄する際は、適正に廃棄していますか。 または、パソコンの一斉回収日に廃棄していますか。 (文京のみ) ※上記で排出するとリサイクルされます。	はい いいえ 該当なし 回答なし	77.6% (568 人) 0.4% (3 人) 17.9% (131 人) 4.1% (30 人)	(文343, 松213, 敦12) (文2, 松1, 敦0) (文58, 松68, 敦5) (文7, 松23, 敦0)
使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律(小型家電リサイクル法)				
4.	小型家電を保有していますか。(個人の所有は除く) ※対象機器: 電話、扇風機、電気掃除機、電気時計、コーヒーマーカー 等 (28品目)	はい いいえ	79.9% (585 人) 20.1% (147 人)	(文348, 松226, 敦11) (文62, 松79, 敦6)
5.	廃棄する際は、 【文京】 小型家電の一斉回収日(一部パソコン回収日)に廃棄していますか。 【松岡】 多目的倉庫の粗大ごみ排出場所に廃棄していますか。	はい いいえ 該当なし	86.5% (506 人) 0.7% (4 人) 12.8% (75 人)	(文300, 松198, 敦8) (文1, 松3, 敦0) (文47, 松25, 敦3)
特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)				
6.	エアコン、テレビ、電気冷蔵庫、電気冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機を所有していますか、または来年度中に購入の予定がありますか。	所有している 購入予定がある どちらもある どちらもない わからない	65.8% (482 人) 0.4% (3 人) 0.7% (5 人) 25.4% (186 人) 7.7% (56 人)	(文282, 松191, 敦9) (文1, 松2, 敦0) (文2, 松3, 敦0) (文101, 松77, 敦8) (文24, 松32, 敦0)
7.	廃棄する際は、リサイクル料金を負担し、適正に廃棄していますか。	はい いいえ 該当なし 回答なし	57.8% (423 人) 0.0% (0 人) 8.7% (64 人) 33.5% (245 人)	(文247, 松171, 敦5) (文37, 松23, 敦4) (文126, 松111, 敦8)
水質汚濁防止法・下水道法				
8.	食事後の残菜等(カップラーメンの飲み残し等)を流し等に捨てる行為が、排水水質検査で基準値超過に繋がる可能性があることを知っていますか。 ※流し等には捨てずに、生協の飲み残し回収ボックスに廃棄するか、ティッシュペーパー等に吸わせて燃えるゴミとして廃棄して下さい。	はい いいえ	89.5% (655 人) 10.5% (77 人)	(文389, 松250, 敦16) (文21, 松55, 敦1)
消防法				
9.	緊急時に避難の妨げになる物品を廊下や階段等に放置しないよう努めていますか。	はい いいえ どちらとも言えない	98.0% (717 人) 0.0% (0 人) 2.0% (15 人)	(文403, 松297, 敦17) (文7, 松8, 敦0)
健康増進法				内訳
10.	大学の敷地内および敷地に隣接する場所での喫煙は、禁止されていますか。	はい いいえ	99.6% (729 人) 0.4% (3 人)	(文408, 松304, 敦17) (文2, 松1, 敦0)
11.	あなたが喫煙者の場合、そのルールを守っていますか。	はい いいえ 該当なし	14.9% (109 人) 0.0% (0 人) 85.1% (623 人)	(文66, 松41, 敦2) (文344, 松264, 敦15)
その他				
12.	今年度、エネルギー消費(電力・重油・ガス等)の比較的大きな設備・機器を購入しましたか。または来年度予定していますか。(代理の購入手続き含む)	購入した 購入する予定 どちらも当てはまる どちらもない わからない	1.0% (7 人) 0.1% (1 人) 0.1% (1 人) 84.0% (615 人) 14.8% (108 人)	(文3, 松4, 敦0) (文0, 松1, 敦0) (文0, 松1, 敦0) (文359, 松239, 敦17) (文48, 松60, 敦0)
13.	上記で「購入した」「購入する予定」「どちらも当てはまる」の場合、どのような設備・機器ですか。概要を記入してください。また、関係する法律や条例がありましたら記入してください。(※法規制リストの法律や条例を除く)	空調(エアコン換気扇)②, ジャイロトロン運転用電源①, 家庭用冷蔵庫①, 大型高压蒸気滅菌装置①, 超低温フリーザー①, 電気ストーブ①, 電気炉①		
14.	今年度、予想される廃棄物・排出物(CO2、有害物質等)が比較的多い設備・機器を購入しましたか。または来年度予定していますか。	購入した 購入する予定 どちらも当てはまる どちらもない わからない	0.5% (4 人) 0.0% (0 人) 0.7% (5 人) 83.9% (614 人) 14.9% (109 人)	(文3, 松1, 敦0) (文3, 松2, 敦0) (文354, 松243, 敦17) (文50, 松59, 敦0)
15.	上記で「購入した」「購入する予定」「どちらも当てはまる」の場合、どのような設備・機器ですか。概要を記入してください。また、関係する法律や条例がありましたら記入してください。(※法規制リストの法律や条例を除く)	ファンヒーター①, 公用車①, 机①, 電気炉①		
16.	今年度、居室や実験室の大きな改修や移転がありましたか。または、来年度予定していますか。	今年度あった 来年度予定している どちらも当てはまる どちらもない わからない	8.1% (59 人) 3.4% (25 人) 1.2% (9 人) 78.4% (574 人) 8.9% (65 人)	(文31, 松27, 敦1) (文20, 松5, 敦0) (文3, 松6, 敦0) (文327, 松231, 敦16) (文29, 松36, 敦0)

17.	上記で「今年度あった」「来年度予定している」「どちらも当てはまる」の場合、改修や移転により発生する不要物品は、廃棄する前に可能な限り学内リサイクルに出品しましたか。または出品する予定ですか。	はい いいえ わからない	69.8% (65 人) 10.8% (10 人) 19.4% (18 人)	(文35, 松29, 敦1) (文6, 松4, 敦0) (文13, 松5, 敦0)
18.	学生（児童、生徒を含む）に対して、環境に関連した講義や環境活動を促進するような働きかけを行っていますか。	はい いいえ 該当なし わからない	26.4% (193 人) 73.6% (539 人) 0.0% (0 人) 0.0% (0 人)	(文138, 松51, 敦4) (文272, 松254, 敦13)
19.	上記で「はい」の場合、内容をご記入ください。			
	1) 紙ではなく、データでの提出をお願いする等。			
	2) 海の環境に関連した科目を開講している。			
	3) 省エネの徹底（節電・節水）、学生にゴミの分別、部屋の掃除などを指導している。またリサイクル出来るものは積極的に再利用を勧めている。また、紙類の再利用（裏紙使用など）、反古紙の利用についても指導している。			
	4) 国際地域マネジメント研究科の授業の中で、SDG sの説明とともに環境対応ビジネスの重要性について講義している。			
	5) 講義で微生物による物質循環システムについて論じている。			
	6) 研究室および実験室内のゴミ箱や談話室の流しなどは共有のため、必要に応じて声かけや指導などを行っている。			
	7) 1年次「理科実験観察法」、2年次「基礎化学実験」、3年次「化学合成実験」、4年次「卒業研究」の授業を通じて、理科実験における安全教育を行っている。火災、地震、電気災害、薬品事故に関する一般的注意事項、廃液・廃棄物処理の方法、緊急シャワーの実使用テストなど。廃液タンクおよび一般ゴミ箱の種類分けも行っている。			
	8) 環境と消費についての授業研究。			
	9) 「環境とものづくり」という講座を開設し、共通教育で指導、環境活動を行っています。			
	10) 実験廃棄物の回収。			
	11) 人文地理学概説の中で環境問題を扱っている。			
	12) 使用する教室環境をきれいにすること。			
	13) 乳幼児期の教育・保育の中のESD、SDGs。			
	14) 紙資源、ペットボトルなどのリサイクル、ゴミの分別、不要な部屋の消灯、エアコンの適正温度設定など。			
	15) 社会科の授業でSDG sに関する内容を取り扱っている。			
	16) 院生とのカンファレンス等でその話題に触れている。			
	17) 野生動物とヒトとの接点について。			
	18) 生徒会委員会活動での取り組み推奨。			
	19) 持続可能な社会の実現に向けて、どのような生活が望ましいのかを考えさせる授業など。			
	20) 理科の授業の中で、人類が環境に与える影響を考えさせている。			
	21) 9年生に対し、理科の授業で環境教育を行なっている。			
	22) 4年社会科「住みよいくらしをつくるーごみの処理と利用ー」			
	23) ペーパーレスを進めるため、アンケートはGoogleフォームを活用するように生徒へ勧めている。			
	24) 保健体育の保健分野に、「健康と環境」という範囲があります。飲料水の確保、空気の衛生、ごみの処理方法、生活排水の処理方法等を扱っている範囲のため、個々の生活について見直す機会としています。			
	25) 生徒の活動におけるペーパーレス化。			
	26) エコな取組、SDG sに関する学習活動。			
	27) 普段から環境問題に関わるお話を園の教員が指導したり、ゲストティーチャー等にお話ししてもらっている。預かり保育で、週に1回環境の内容を設定し、自然史博物館等より講師を招いている。毎月サイエンスティーチャーよりお話をしてもらっている。			
	28) 全校集会の話、各学部・クラスでの指導で、ゴミの分別やSDG sについての話をしている。			
	29) 古紙リサイクル、古紙回収、ペットボトルリサイクル、牛乳パックで紙すき。			
	30) ごみの分別について、ごみ箱にわかりやすく表記し、分別を促している。			
	31) ・捨てるごみを、燃えるゴミ・燃えないゴミと明記した、ごみ箱に捨てるように支援した。 ・電気を消す係を決め、教室から離れる場合は、常に消灯するように共に係活動を行った。			
	32) ゴミの分別 絵の具や墨の廃液の処理について指導。			
	33) 学校内で資源回収ボックスを各教室に置き、紙類などを定期的に回収し、資源回収に出す。			
	34) 学部専門科目「地域計画論」とうにおいて、持続可能な地域づくりや都市計画について触れている。また、子どもが育つ環境についても講義を行っている。			
	35) 環境に関するデータを扱っている。			
	36) 授業のなかで環境問題に関わることを扱った授業がある。			
	37) サステナブルマーケティング、企業のSDGsの取り組み、福井県下のSDGs研究などの授業。			
	38) 経済活動における自然環境の意義について授業で触れている。			
	39) 講義：共通教育科目「日本海地域の自然と環境」の1コマ 地球温暖化のメカニズムとその対応”を担当。			
	40) リサイクル、分別、SDG sの紹介、持続可能性材料について、プラスチック問題と解決策。			
	41) 福島第一原発事故におけるスクリーニング。			
	42) 研究室の学生にカップラーメンの汁等の廃棄やごみの分別に関して、配属時に説明を行っている。			
	43) 学生のリサイクル活動のサークルを組織している。			
	44) 空き家と遊休施設のリノベーションプロジェクトを通じ資源の有効活用を意識づけている。また都市の持続可能性を研究テーマとしている。			
	45) 自家用車に依存しないライフスタイルや郊外開発が持続可能な都市環境を考える上で、非常に問題であることを伝えている。			
	46) まちづくり論、都市計画、交通計画の講義内における環境負荷軽減の取り組みや技術など。			
	47) 講義や研究室活動において、紙の使用量を削減するために、資料はデータでの配布や保管を促している。			
	48) 地球環境、水資源、省エネに関する講義の実施および実験室での廃棄物削減に取り組んでいます。			
	49) 一時的な退席時にPCのスリープ機能使用の推奨。			
	50) 研究室配属にて実習に来る医学生たちには、環境に配慮した研究活動をするように指導している。			
	51) 環境保健学の講義として行っている。			
	52) 環境医学に関する講義と実習（医学科4年生）			
	53) 環境関連の講義として、共通教育科目である「科学技術と環境」や「日本海地域の自然と環境」を担当している。			
	54) 研究室でオリエンテーションを実施。			
	55) 研究室学生に対し、廃液・廃試薬の処理方法や器具の廃棄方法について教育している。			
	56) 環境安全教育を実施した。			
	57) 生物の多様性、生態系；微生物による化学物質の分解について。			
	58) ごみの分別（ゴミ箱の用意）と、廃液処理の指導（カップ麺の汁などを含む）。			
	59) ・日本海地域の自然と環境 ・地域の自然と環境			
	60) 環境報告書の執筆			
	61) 有機合成の際にできるだけ環境負荷の少ない試薬や溶媒を用いるように指導している。			
	62) 実験系を含む廃棄物の分別および処理についての講義を研究室配属生に対して実施。			
	63) 科学技術と環境において、環境保全活動を推奨している。			
	64) 「科学技術と倫理」「生活の中の熱とエネルギー」の中で講義している。			
	65) ごみの分別、水道に流してよいものや薬品の取り扱いの指導。			
	66) 太陽電池に関する研究やその紹介。			
	67) 産業廃棄物を分別するよう指導している。			
	68) 加工の際、排出される金属くずの分別を指導している。			

	69) 廃液処理の最小化と処理手順。	
	70) 研究室配属学生への安全衛生教育の中で実施。	
	71) 研究室の学生に対して、廃液・廃棄物の適切な出し方などの指導をしている。	
	72) 電気を使う実験は計画的に行い、節電等、環境負荷の低減を常に意識するように指導している。	
	73) 学生と研究を行う際に、実験室内の整理整頓を指導している。	
	74) 環境と病気との関連性について。	
	75) 不要な紙レジメンの配布の中止。必要なレジメンの一部はQRコードからのアクセスでダウンロードできるようにしている。	
	76) 大学指定の環境ISO教育研修を行っている。	
	77) 学生から不用物の相談を受けた際は、学内リサイクルのシステムを説明しています。	
	78) ごみの出し方を見える化して伝えている。	
	79) 基礎配属の学生には、実験時の環境負荷について指導している。	
	80) 学生の環境活動募集ちらしの作成。	
	81) 寮生に対して緊急時に避難の妨げになる物品を廊下や階段等に放置しないよう伝達。	
	82) ゴミの分別をよりわかりやすい掲示とした。	
	83) SDG's関連書の展示。	
	84) ・温室効果ガスの抑制 ・ごみの減量と分別 ・省エネや再生可能エネルギーの導入 ・環境保全活動 ・リデュース、リユース、リサイクル	
	85) トイレの洗面所にカップラーメンを捨てていた学生に注意したことあります。	
	86) 紙ではなく、データでの提出物の回収等。	
	87) 節水等について、学生が使用するトイレに、日本語及び英語で掲示している。	
	88) 実習時にゴミの分別、廃液の処理などについて周知している。	
	89) 食堂廃油を使用した石鹸の導入の検討。	
	90) 印刷物の両面利用、講義室の電気の消灯、エアコンの電気OFFの声かけ。	
	91) 公衆衛生看護学概論において、環境と健康に関する講義を実施。	
	92) 「健康管理論」講義の中で、SDGsを取り上げています。	
	93) 環境報告書による活動報告。	
	94) 新入生オリエンテーションで環境ISOを紹介している。	
	95) 環境保健学の実習立会い時に、福井大学の光熱費について説明し、省エネについて働きかけた。	
	96) 新入生を対象としたガイダンス等で行っている。	
	97) 消しゴムのカス用ゴミ箱を設置している。	
	98) 画像処理を主題とした大学院実習で、適正なデジタルデータの取り扱いを指導し、正しい手法で印刷物削減することを推奨している。	
	99) 教育訓練時に①ゴミの分別等、②放射性同位元素による汚染物の取扱い等について行っている。	
	100) 高エネ研運営方針の小冊子を年1回作成し、その内容の一部には、ゴミの分別やISO関係も記載されており、高エネ研関係者（学生含む）にお渡ししている。	
	101) 年に1回環境方針カードの説明を研究室メンバーにしている。	
	102) 環境に関連した講義や環境活動を促進するようなポスターを掲載している。	
	103) 高レベル放射性廃棄物の消滅・減容化に関する講義。	
	104) 放射性廃棄物処分および資源の再利用に関する講義を行っている。	
	105) LCA授業（3年生学生実験）	
	106) エネルギー環境に関する講義を実施している。	
20.	現在の学内環境等について、ご意見やご提案があればご記入ください。	
	1) 各教室に強力な換気扇を追加設置するなど、更に強力なウイルス対策を進めるべきではないか。	
	2) 学内環境は比較的良好と思われる。	
	3) ISO14001は無駄なので、やめるべきである。	
	4) 教育3号館男子トイレの便座のふたがしばしば開いております。その都度閉めております。	
	5) 掃除も行き届いていますし、環境美化の活動をしてくださる方々のおかげで、屋外のごみ等も少なく、きれいに保たれていると感じます。	
	6) いつも清掃員の方々が毎朝、学内をきれいにしてくださり、感謝しております。ありがとうございます。	
	7) 花壇などの季節の花々に心癒されています。担当の方々に感謝します。また、今後も引き続き花のあるキャンパスをお願いします。	
	8) 遊具や門扉等劣化している箇所があるため、専門業者による安全点検と修繕が必要と思われる。（二ノ宮）	
	9) エアコンの数値がすぐに上がってしまう。学習環境を整えるためにエアコンを使用したいができない。（八ツ島）	
	10) 文京キャンパスの学生や多くの従業員がゴミをきちんと分別していない。 文京キャンパスでは、紙のリサイクルなど、より良いリサイクル活動が必要です。	
	11) 自販機でのペットボトル飲料販売は最小限にすべき。	
	12) ペットボトルのキャップは生協の専用BOXへ入れるとあるが、生協の店員に尋ねたら知らないと言われた。（文京）	
	13) ゴミが、金曜から月曜にかけて各階に放置されている。不衛生でもあり、資源ゴミ箱の設置を多くすることで、学生も面倒くさいと思わずに分別したいと思う。また、現在は学生の混在したゴミをコンビニ袋から開けて清掃担当の方が袋を開けて分別している。業務上で、感染リスクもあるため、分別表示もわかりやすく変えてほしい。（文京）	
	14) スープを通常の方法で廃棄できないことから、カップラーメンを生協で販売することを止めるべきである。水道管のヌメリ清掃のために強アルカリのキッチンハイターを使用することは良くないのでしょうか？	
	15) 照明やエアコンをデマンドにした結果、電球の交換回数、修理回数が増えているのではないのでしょうか？かえって環境負荷が増えている気がします。調査願います。	
	16) 正門に入って目の前のメインの道路は歩行者専用にして欲しい。窓は二重窓にして欲しい。（文京）	
	17) 太陽光発電システムを導入してはどうか。	
	18) 学内で喫煙ができないせいか、教職員と思われる人物が複数、大学に隣接する駐車場で喫煙し、タバコをポイ捨てしたり歩きタバコをしたりしているのが非常に不快です。（文京）	
	19) メインロードの木の根元に植えてある花をみて癒されています。ありがとうございます。	
	20) 冬季を除いて水道の水質が悪いと感じる。冬季を除いて自宅の水道水を持参してそれで飲み物を作っている。（文京）	
	21) ごみがよく落ちている。できるだけ拾っている。（文京）	
	22) ここをこうしたら良くなるetc.を意見（メール）、投稿できる様な仕組みを作って欲しい。一般企業では体質改善や省力化等に繋がる優れた意見には報奨金を出す制度を設けている所も多い。	
	23) 秋に構内から正門前交差点へ落ち葉が風で流されるので、スリップ事故等が心配です。（文京）	
	24) 各科において、学内に属している人数によって自己研鑽、研究するスペースを配分してほしい。（松岡）	
	25) 換気設備の整った喫煙場所（ボックス的な）を設けた方がいいと思います。	
	26) 住んでいる地域によって分別が違っているため、福井市の分別とは違う捨て方をしている人が見受けられます。これだけの規模の事業所なので、みんなが正しく分別できるといいなと思います。（文京）	
	27) 松岡キャンパス研究棟や、研究棟と病棟の渡り廊下の窓が蜘蛛の巣などでとても汚い。研究棟の廊下はエアコンがないので夏場非常に暑いので窓を開けたいが、蜘蛛の巣が入ってきてしまうので開けられない。年に一度専門業者にクリーニングを依頼してほしい。	
	28) 月に1回程度、ごみ拾いの日を定めて、学内のごみを拾う日を作ってはどうか。東大のような日本一になれなくても、「日本一、ごみの落ちていない大学」なら私たちにも目指せるので、小さいことかもしれないが日本一を目指してはどうか。	
	29) 学内でのリサイクルは出品しやすく活用させていただいています。	
	30) 構内の樹木が大きくなりすぎて、落ち葉が非常に多いため、側溝が詰まったり、建物内に多くの落ち葉が入ってきます。緑地管理について、除草のみでなく、樹木の適切な高さや本数の管理が必要かと思っています。	

31)	食堂廃油を使用した石鹸の導入を検討しています。よければ学内でも一緒に導入しませんか？(生協)				
32)	窓が汚いです。(松岡)				
33)	緑地保全を充実させて欲しい。				
34)	松岡キャンパスに夕方集うカラスが怖いです。患者さんへの影響も考えられるので、対策をお考えいただけないでしょうか。管理棟1階玄関が手動ドアのため、感染対策上問題になるのではないのでしょうか。医師やコメディカル職員が多数出入りする場所であり、自動ドアへの交換をご検討ください。				
35)	樹木の剪定を全域に渡ってしてほしい。				
36)	基礎研究棟前のふじの柵が壊れそうで危険、また見苦しく気分が良くない。				
37)	カラスの糞被害がひどい。(松岡)				
38)	省エネ環境になっていると思う。				
39)	カーボンニュートラルに向けた取組にもっと頑張っていきたいと思います。				
◆調査2 「実験を伴う教育研究」(実験を行っている教職員が対象)					内訳
0.	あなたは、実験を伴う教育研究を行っていますか。	はい	28.0%	(205 人)	(文117, 松78, 敦10)
		いいえ	72.0%	(527 人)	(文293, 松227, 敦7)
毒物及び劇物取締法					
1.	業務中に特定毒物、毒物及び劇物を使用していますか、または所有していますか、あるいは来年度中に使用を開始する可能性がありますか。 ※特定毒物、毒物及び劇物：安全衛生マニュアルによる	はい	61.0%	(125 人)	(文60, 松59, 敦6)
		いいえ	36.6%	(75 人)	(文56, 松15, 敦4)
		わからない	2.4%	(5 人)	(文1, 松4, 敦0)
2.	上記で「はい」の場合、飛散、漏洩を防ぐために必要な措置を講じていますか。	はい	100.0%	(125 人)	(文60, 松59, 敦6)
		いいえ	0.0%	(0 人)	
		わからない	0.0%	(0 人)	
3.	特定毒物、毒物及び劇物を廃棄する際は、学内のルールに基づいて適正に廃棄していますか。 ※学内のルール：毒物及び劇物管理規程、実験廃棄物の貯留・廃棄マニュアル(文京地区)、部署内のルール等	はい	98.4%	(123 人)	(文60, 松58, 敦5)
		いいえ	0.0%	(0 人)	
		該当なし	1.6%	(2 人)	(文0, 松1, 敦1)
高圧ガス保安法					
4.	業務中に高圧ガスを使用していますか、あるいは来年度中に使用する可能性がありますか。 ※高圧ガス：圧縮ガス、圧縮アセチレン、液化ガス、政令指定液化ガス等	はい	43.0%	(88 人)	(文61, 松21, 敦6)
		いいえ	54.6%	(112 人)	(文55, 松53, 敦4)
		わからない	2.4%	(5 人)	(文1, 松4, 敦0)
5.	上記で「はい」の場合、学内のルールに基づき、高圧ガスによる災害の防止や安全の確保に努めていますか。 ※学内のルール：高圧ガス製造施設危害予防規程、部署内のルール等	はい	100.0%	(88 人)	(文61, 松21, 敦6)
		いいえ	0.0%	(0 人)	
		該当なし	0.0%	(0 人)	
消防法					
6.	指定数量の1/5以上の危険物を貯蔵・取り扱っている実験室がありますか、または来年度中にその可能性がありますか。 ※指定数量：安全衛生マニュアルによる ※危険物：酸化性固体、可燃性固体、禁水性物質、引火性物質、自己反応性物質、酸性液体、指定可燃物	はい	6.3%	(13 人)	(文7, 松6, 敦0)
		いいえ	83.9%	(172 人)	(文106, 松56, 敦10)
		わからない	9.8%	(20 人)	(文4, 松16, 敦0)
7.	圧縮アセチレンガス・液化石油ガス(消防活動阻害物質)を貯蔵または取り扱っていますか、または来年度中にその可能性がありますか。	はい	3.4%	(7 人)	(文5, 松1, 敦1)
		いいえ	95.1%	(195 人)	(文112, 松74, 敦9)
		わからない	1.5%	(3 人)	(文0, 松3, 敦0)
水質汚濁防止法・下水道法					
8.	実験廃液を廃棄する際は、学内のルールに基づいて適正に廃棄していますか。 ※学内のルール：実験廃棄物の貯留・廃棄マニュアル(文京地区)、部署内のルール等	はい	76.1%	(156 人)	(文78, 松71, 敦7)
		いいえ	4.4%	(9 人)	(文7, 松1, 敦1)
		該当なし	19.5%	(40 人)	(文32, 松6, 敦2)
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)					
9.	業務用冷蔵・冷凍機器(家庭用以外)を設置していますか、または来年度中に購入の予定がありますか。	設置している	45.9%	(94 人)	(文38, 松54, 敦2)
		購入予定がある	0.5%	(1 人)	(文0, 松1, 敦0)
		どちらもある	1.0%	(2 人)	(文2, 松0, 敦0)
		どちらもない	49.3%	(101 人)	(文75, 松18, 敦8)
		わからない	3.3%	(7 人)	(文2, 松5, 敦0)
10.	業務用冷蔵機器、冷凍機器(家庭用以外)を廃棄する予定がありますか。	廃棄する	5.2%	(5 人)	(文3, 松2, 敦0)
		廃棄しない	84.0%	(79 人)	(文31, 松46, 敦2)
		該当なし	12.8%	(12 人)	(文6, 松6, 敦0)
騒音規制法					
11.	騒音を発生させる機器(空気圧縮機及び送風機等：定格出力7.5(文京地区は2.25)kw以上の原動機)がありますか。または来年度中に購入の予定がありますか。	はい	15.1%	(31 人)	(文24, 松5, 敦2)
		いいえ	81.0%	(166 人)	(文91, 松67, 敦8)
		わからない	3.9%	(8 人)	(文2, 松6, 敦0)
12.	上記で「はい」の場合、周囲から苦情が出ないように対策を取っていますか。	はい	83.9%	(26 人)	(文19, 松5, 敦2)
		いいえ	12.9%	(4 人)	(文4, 松0, 敦0)
		検討中	3.2%	(1 人)	(文1, 松0, 敦0)
		該当なし	0.0%	(0 人)	
振動規制法					
13.	振動を発生させる機器(空気圧縮機及び送風機等：定格出力7.5(文京地区は2.25)kw以上の原動機)がありますか。または来年度中に購入の予定がありますか。	はい	15.1%	(31 人)	(文24, 松5, 敦2)
		いいえ	82.0%	(168 人)	(文92, 松68, 敦8)
		わからない	2.9%	(6 人)	(文1, 松5, 敦0)
14.	上記で「はい」の場合、周囲から苦情が出ないように対策を取っていますか。	はい	83.9%	(26 人)	(文19, 松5, 敦2)
		いいえ	12.9%	(4 人)	(文4, 松0, 敦0)
		検討中	3.2%	(1 人)	(文1, 松0, 敦0)
		該当なし	0.0%	(0 人)	
悪臭防止法					
15.	悪臭を発生させる、特定悪臭物質(全22物質)を使用する作業・実験がありますか。または来年度中に使用する予定がありますか。 ※特定悪臭物質：	はい	22.9%	(47 人)	(文25, 松22, 敦0)
		いいえ	72.2%	(148 人)	(文89, 松49, 敦10)
		わからない	4.9%	(10 人)	(文3, 松7, 敦0)
16.	上記で「はい」の場合、周囲から苦情が出ないように対策を取っていますか。	はい	100.0%	(47 人)	
		いいえ	0.0%	(0 人)	
		検討中	0.0%	(0 人)	
		該当なし	0.0%	(0 人)	
その他					
17.	環境の改善にある程度効果がある教育研究を行っていますか。	はい	18.0%	(37 人)	(文32, 松4, 敦1)
		いいえ	38.0%	(78 人)	(文47, 松26, 敦5)
		どちらとも言えない	44.0%	(90 人)	(文38, 松48, 敦4)

18. 上記で「はい」の場合、内容について、簡潔にご記入ください。				
1) 再生可能エネルギーに関する研究 2) 薬品の安全管理 3) ISO準拠打合せ、実験研究時 4) 建物の補修・補強による長寿命化 5) 建設環境工学の講義にて実施 6) 高効率空調、断熱性能試験等 7) 環境ISOに関する実習講義（医学科4年生） 8) ゴミを減らす。ペーパーレス化。 9) 環境に優しい有機反応の開発 10) 光・水系による繊維の機能加工高性能潤滑油の機構解明 11) 薬品の正しい取り扱いの徹底 12) 二酸化炭素分離の研究 13) バイオリアクターの効率アップで消費エネルギーを削減 14) 安全教育を実施 15) 圧電材料の研究 16) 揮発性・においの強い化学物質をドラフトで扱う等、危険物質の適切な取り扱いの指示 17) 廃液処理に関する注意喚起 18) 高効率発光素子の開発に関する研究を行っており、実現すればディスプレイの消費電力削減につながる。 19) 科学技術と環境において、環境保全活動を推奨している。 20) 薬品の正しい取り扱い方の指導 21) 廃液の分別 22) 大気中CO2からの物質生産 23) 太陽電池の実用化に関する研究 24) 排水管理。薬品使用管理。 25) 学内講習会を受講する 26) 熱可塑性CFRPの研究であるので、軽量化やリサイクルに貢献できる材料の研究である。 27) バイオエタノールからのエチレン生産 28) プラスチック廃棄物の有効活用に関連する研究テーマを進めている。 29) 実験物の取り扱い方 30) 適切に行っている 31) 安全マニュアル説明会（年一回）				
19. 環境にある程度負荷を与えるような教育研究を行っていますか。	はい	15.1%	(31 人)	(文29, 松2, 敦0)
	いいえ	60.5%	(124 人)	(文71, 松45, 敦8)
	どちらとも言えない	24.4%	(50 人)	(文20, 松28, 敦2)
20. 上記で「はい」の場合、環境負荷を抑制するための工夫をしていますか。	はい	83.9%	(26 人)	(文24, 松2, 敦0)
	いいえ	6.5%	(2 人)	(文2, 松0, 敦0)
	検討中	9.7%	(3 人)	(文2, 松1, 敦0)
	該当なし	0.0%	(0 人)	
21. 今年度、実験中や作業中に土壌環境や空気環境などが悪化するような事故がありましたか。 ※事例は文京地区安全衛生ホームページのヒヤリ・ハット 掲示板をご参照ください。	はい	0.0%	(0 人)	
	いいえ	100.0%	(205 人)	(文117, 松78, 敦10)
	わからない	0.0%	(0 人)	
22. 上記で「はい」の場合、内容について、簡潔にご記入ください。	なし			
23. 法規制リストに掲載されている法律や条例の他に、環境に関する法律や条例等により規制された（される）実験を伴う教育研究がありましたら記入してください。	1) 有機溶媒を使用する実験 2) ここに書くべきではないが、消防法の設問について。「指定数量の1/5以上の危険物を貯蔵または取り扱っている実験室がありますか」は、倉庫を含めたことと思います。「実験室」のところ「実験室や薬品倉庫」としたほうが良いかと思いました。 3) 超臨界CO2染色（高圧ガス保安法） 4) RI法			

※法規制リスト、規制内容 → <http://ems.ou.u-fukui.ac.jp/iso/d-03.html>をご参照ください。

以上、ご協力くださりありがとうございました。